

北海道地区



須藤秀紹

北海道地区代表

●主な活動団体（普及委員会関係）

- ・ビブリオバトル北海道
- ・ビブリオバトル室蘭
- ・さっぽろビブル
- ・北海道教育大学岩見沢校
ビブリオバトルサークル
- ・札幌学生ビブリオサークル リーブル
- ・拓殖大学北海道短期大学

2014年度 活動報告書

須藤秀紹(北海道地区)
<http://bibliobattle-hokkaido.jp.org>



主な活動

- ビブリオバトル北海道 代表
- ビブリオバトル世界大会実行委員長
- 紙上書評合戦コーディネーター
(北海道新聞 夕刊 毎月第4金曜日連載)

主催・協力イベント 一覧

生きる力をはぐくむ子どもの読書活動ネットワークフォーラム 講師 (北海道教育委員会主催)

日時：2014年1月25日(土) 15:10~16:00
場所：ホテルライフオーブ札幌 (札幌市)

ビブリオバトル入門ワークショップ 講師 (登別市立図書館主催)

日時：2014年5月31日(土) 13:00-15:00
会場：登別市立図書館

北海道高等学校文化連盟 第36回全道高等学校図書研究大会 第4分科会「ビブリオバトル」講師

日時：2014年10月9日(木) 10:20~15:30
場所：札幌市教育文化会館

全国大学ビブリオバトル2014 北海道地区決戦A [室蘭] (主催)

日時：平成26年10月25日(土) 13:00-14:00
会場：中島商店会コンソーシアム (室蘭市)

ビブリオバトル世界大会 決勝 (主催)

日時：2014年10月25日(土) 15:00~17:00
場所：中島商店会コンソーシアム (室蘭市)

ビブリオバトル入門ワークショップ 講師 (空知管内図書館協議会主催)

日時：平成26年11月14日(金) 10:30-12:30
会場：岩見沢市立図書館

第3回ビブリオバトル室蘭工業大学大会(学長杯) (主催)

日時：2015年1月31日(土) 14:00~15:30
場所：室蘭工業大学VRシアター

ビブリオバトル・カフェ (市民サークル いぶりびぶりぶ♪主催)

年間 8回開催
場所：中島商店会コンソーシアム (室蘭市), マグカフェ JINYA (室蘭市)

研究発表

生命ソフトウェアシンポジウム2014, Dec. 6-7 (発表:12/6), 2014 (北見工業大学)

馬場康輔, 横井聖宏, 須藤秀紹 「ビブリオバトル発表者の発表中の間の取り方と聴衆の支持との関係」生命ソフトウェアシンポジウム2014 講演論文集(電子形式), G2-2 2014.
「全国大学生ビブリオバトル大会」決勝, 準決勝のデータを使った研究

計測自動制御学会システム・情報部門学術講演会2014, Nov. 21-23 (発表:11/21), 2014 (岡山大学津島キャンパス)

江世澎, 横井聖宏, 須藤秀紹 「ビブリオバトルを媒介としたコミュニケーションを支援するための情報共有システムの提案」計測自動制御学会システム・情報部門学術講演会論文集(電子形式), SS12-4, 2014.

産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業 北海道・東北ブロック 学生発表会2014, Mar. 6, 2014 (秋田大学)

外崎智己, 太田哲平 「読書を通じたコミュニケーション 書評ゲーム「ビブリオバトル」への取り組み」準優秀賞受賞

卒業研究指導

馬場康輔, ビブリオバトル発表者の発話中の間の取り方と聴衆の支持との関係

以上

「ビブリオバトル普及委員」名称利用申請 2014年度活動報告書(2/2)

「ビブリオバトル普及委員」名称利用申請 2014年度活動報告書(1/2)

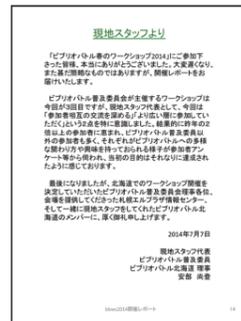
安部 尚登(あべ なおと:北海道地区)

ビブリオバトル北海道
<http://bibliobattle-hokkaido.jp/>
 フィジカル・コミュニケーション・デザイン協会
<http://www.p-cd.org/>



【2014年度 活動実績】

- 2014年6月: ビブリオバトル春のワークショップ2014 現地責任者として企画運営に携わる
<http://www.bibliobattle.jp/bibliobattle-official-spring-workshop-2014>



- 2014年10月: 上川教育研修センター「社会教育」研修講座で、ビブリオバトルの講義と演習を実施



- 2014年11月: 小樽市内で、市民団体向けに、ビブリオバトルの講義と演習を実施



【2014年度 活動実績の続き】

- 2014年11月: 全国大学ビブリオバトル2014京都決戦北海道Bブロック地区決戦の企画運営に携わる

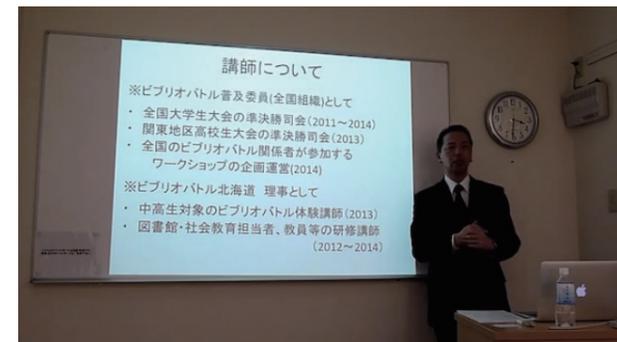


- 2014年12月: ビブリオバトル・シンポジウム2014にポスター発表で参加
 ポスター発表抄録(ポスター⑦) <http://goo.gl/AiA8lK>



- 2014年12月: 全国大学ビブリオバトル2014京都決戦 準決勝の司会進行を担当

- 2015年2月: 札幌市内で、ビブリオバトル模擬講習会を開催し、動画を公開
 「2015/02/16 ビブリオバトル模擬講習 安部尚登」http://youtu.be/g_V7fG8vfh4



- 2015年3月: 札幌市内で、一般市民向けに、ビブリオバトル体験講座を実施予定

以上

小北 麻記子 (北海道地区)
okita.makiko@i.hokkyodai.ac.jp

折登大輔 (北海道地区)
gustnotch6880jp@gmail.com

1. 地域連携としてのビブリオバトル — 岩見沢市立図書館での開催



11月29日に岩見沢市立図書館にて開催された「図書館フェスティバル」内プログラムで、教育大生によるビブリオバトルを行いました。

出場者はデザイン研究室2年の関沢さん、中村さん、埴さんの3人。

それぞれ「力の抜きどころ(古川武士著)」「ゴロツキはいつも食卓を襲う フード理論とステレオタイプフード50(福田里香著)」「ピクトさんの本(内海慶一著)」を紹介しました。チャンプ本に選ばれたのは埴さんが紹介した「ピクトさんの本」で、注意喚起の看板等に用いられるピクトグラムに登場する人物「ピクトさん」に焦点をあてた内容。「これを読んでピクトさんをもっと労りましょう」というメッセージが観客の心に響いたようです。

私たちはこれまで、ビブリオバトルを行うのは、大学構内等、学生に向けて行う場面が多かったため、今回の図書館フェスティバルの利用層のような、子供を持つ親の世代からの反応がとても新鮮でした。(記：北海道教育大学デザイン研究室 2年 永岑はるか)

2. 学内交流の場としてのビブリオバトル — 全学ビブリオバトル

本学には5キャンパス(札幌、旭川、釧路、函館、岩見沢)があり、各キャンパスが離れているために、他キャンパスの学生同士が交流する機会は殆どありません。そのなかで、「全学ビブリオバトル」は貴重な全キャンパスが参加するイベントです。各キャンパスで予選を行い、選ばれた代表学生が、テレビ会議システムを使って対決します。2014年度は12月16日に開催され、岩見沢校代表の永岑はるかさんが全学チャンプとなりました。

ほか、北海道教育大学では、図書館運営を手伝う学生や、サークルなどでビブリオバトルが随時開催されています。本学の特性上教員になる学生も多いことから、将来の学校現場での活用のきっかけとなることも期待されているところです。以上

2014年度の普及委員としての活動内容

- ビブリオバトルサークル「さっぽろビブル」主催
(内容詳細)月に一回の定期開催(札幌市内:今年2月の開催で2周年)
三省堂書店での開催
(札幌店:1月、4月と2回開催・・・紀伊国屋書店以外での初の札幌市での大型書店での開催)
(留萌店での開催:10月開催。留萌市での初のビブリオバトル開催。
加えて、留萌市民有志の要望によって開店した店舗での開催)

具体的な内容については、さっぽろビブルのHPも参照願います。

[「http://p.tl/b16V」](http://p.tl/b16V)

- ビブリオバトル北海道所属
普及活動を主に行う団体で、スタッフとして活動。

2014 年度活動報告書

小林 秀高 (北海道地区)
kobayashi@takushoku-hc.ac.jp



2014 年よりビブリオバトル普及委員になりました。主に大学のゼミを中心に活動しています。大学内でのビブリオバトルの開催と普及が主な活動で、関心を持った学生は学外のイベント型などへの参加を後押ししています。今後の目標は、地域でのビブリオバトルを開催したいと考えています。

1. 個人での活動など

- ビブリオバトル春のワークショップ 2014 参加 (主催: ビブリオバトル普及委員会)
 - 日時: 6月14日~15日
 - 場所: 札幌エルプラザ情報センター (北海道札幌市北区北8条西3丁目エルプラザ)
- 上富良野町子ども読書推進委員研修会講師 (主催: 上富良野町教育委員会)
 - 日時: 2月5日
 - 場所: 上富良野町公民館 (北海道空知郡上富良野町富町1丁目3番25号)

2. 拓殖大学北海道短期大学ビブリオバトル

学内でビブリオバトルを実施する目的は、学生間の読書体験の共有です。あまり教育効果等は求めていません。主にゼミ主催で実施しています。

日時	内容	チャンプ本等
4月17日	第1回ビブリオバトル	バトラー: 8名 吉田 戦車『おかげネコ』
7月17日	第2回ビブリオバトル	バトラー: 8名 尾木 直樹『「学び」という希望』
9月18日	第3回ビブリオバトル	バトラー: 9名 ヨシノ サツキ『ばらかもん』
10月16日	第4回ビブリオバトル	バトラー: 3名 井上 雄彦『バガボンド』
11月6日	第5回ビブリオバトル 全国大学ビブリオバトル予選会	バトラー: 4名 長谷部 誠『心を整える。』
	● バトラーは公募 ● ギャラリー: 49名	
12月14日	第6回ビブリオバトル	バトラー: 3名 流石 景『ドメスティックな彼女』

3. 大学外でのビブリオバトル

主にゼミ生で関心を持った学生たちと、学外の大会等に参加しています。参加はイベント型などに関心を持った学生が中心ですが、ギャラリーに他のゼミ生などと一緒に参加します。知的な分野での活動の楽しさを知ってもらいたいと思い参加しています。

日時	内容
10月19日	ビブリオバトル in 留萌ブックセンター ● バトラーおよびギャラリーに7名で参加 ● ダニエル・キイス『アルジャーノンに花束を』(参加本)
11月16日	全国大学ビブリオバトル北海道地区決戦 B ● バトラーおよびギャラリーに6名で参加 ● 井上 雄彦『バガボンド』(参加本)
1月31日	ビブリオバトル室蘭工業大学大会 (学長杯) ● バトラーおよびギャラリーに5名で参加 ● O・ヘンリー『賢者の贈り物』(参加本)

4. その他・連絡先

- 大学のゼミを通じた活動内容は、大学のホームページ「最新情報」で適時報告しています。よろしければご覧下さい (<http://www.takushoku-hc.ac.jp/>)。)
- お問い合わせ
 - 074-8585 北海道深川市メム 4558 拓殖大学北海道短期大学
 - phone: 0164-23-4111 (285 内線) e-mail: kobayashi@takushoku-hc.ac.jp

2014年度 活動報告

勝田 翔太 (北海道地区)

連絡先

勝田 翔太

Email:mikehaya4645@gmail.com

学生ビブリオバトルサークルリーブル

Email:biblio.sapporo@gmail.com



ツイッターやフェイスブックでのビブリオバトル関連の投稿を定期的に行うことで本に興味のない層にもビブリオバトルという名称を広めている。効果としては私の SNS を読んでくれている同じ大学の人にはビブリオバトルという名称が広まりつつあり、ビブリオバトルの話題を友達から持ち出されることもある。

勝田の Twitter アカウント→



2014年度の活動

1. 学生サークル「リーブル」運営

札幌近郊の学生が集まりビブリオバトルを行える場としてリーブルを創設、運営を行った。現在くすみ書房さんのスペースをお借りし「ビブリオバトル in くすみ書房」というイベントを一か月に一回の頻度で行っている。その時のよってばらつきがあるが15~30人ほどの集客率となっている。



今後の挑戦

学生という身分はなくなるがこれからのビブリオバトルを担っていくことになるであろう学生が参加しやすいようなビブリオバトルを行う空間を創出する。

(リーブルは学生限定としているため勝田は脱退する。)

ビブリオバトルをやったことがない人にも魅力を知っていただけるように札幌市内で新しく開催し、希望者が多ければワークショップなども行っていきたい。

2. 札幌市内でのビブリオバトルへの参加



札幌市で行われている様々な場所でバトラーや観客として参加しながら運営のお手伝いや観客とのコミュニケーションを図っている。

左の写真は「全国大学ビブリオバトル 2014~京都決戦~北大予選会」にバトラーとして参加した時のもの。

札幌でビブリオバトルを行うときはぜひ勝田へ！！

【2014年度ビブリオバトル活動報告】

永野 舞子(北海道地区)
連絡先: drftgy-myco@mail.goo.ne.jp
090-3779-8557
さっぽろビブル: <http://p.tl/b16V>



◆2014年度 主な活動内容◆

- 2014年4月 札幌三省堂書店にてビブリオバトル開催
- 2014年6月 「ビブリオバトル春のワークショップ2014」参加
ビブリオバトル普及委員会入会
- 2014年10月 留萌三省堂書店ビブリオバトル実施
- 2014年12月 藤女子大学にてビブリオバトル体験会を実施

ほか、社会人サークル「さっぽろビブル」として月1回程度ビブリオバトルを開催。

◆個人での活動について◆

～出版物～

図①勤め先の社内報の社員紹介ページにて、プライベートな取り組みとしてビブリオバトルの普及活動を紹介。(2014年12月配布。発行部数約5500部)

図②母校・藤女子大学 日本語・日本文学科発行の会報 No.99号にて、卒業生の取り組みとしてビブリオバトルの活動とサークルを紹介。(2015年1月発行)

◆さっぽろビブルについて◆

2013年12月活動開始のビブリオバトルサークルです。以前、同名のビブリオバトルサークルがありましたが、前代表に許可をもらいその名前を引き継ぐような形で、現在折登大輔代表を中心に活動しています。所属人数メンバーは4名。

「ビブリオバトルを知ってもらいたい!」と思いながらも、一般企業の勤めの社会人が“個人名”で活動するには難しい部分もあり、このような“サークル”としての形態で活動することになりました。所属条件は、①ビブリオバトルを主催できること、②いろいろなビブリオバトルの形にチャレンジしていきたいと思う心がある事です。メンバーが個々に持っているネットワークを活かし、メンバー4人と参加者の皆さんに協力していただきながら活動しています。

◆活動所感と今後について◆

今年度は、さっぽろビブルにとって大きな1年でした。

「さっぽろ」の枠を超え、約100キロ離れた留萌市でのイベント開催は、本サークル設立時からの目標でした。(ご存じの方も多いと思いますが、留萌市では一時期市内から書店が撤退しています。市民の声を受けて三省堂が来店。現在は、市民ボランティアの方とともにお店の運営がされています)また、さっぽろビブルのイベントに参加された方の中から、個人でビブリオバトルを主催される方が誕生したり、ほかの読書系イベントを企画される方もいらっしゃったりと、札幌市での読書活動の輪が大きく広がった年でもあると思います。

今後は、「ビブリオバトルをもっと面白くするためには」を課題に、サークルメンバーと案を出し合って活動していきたいと思っています。

図①



図②

